



人から宇宙まで、豊かな暮らしと社会の発展に貢献



シンフォニアが取り組むサステナビリティ（脱炭素、省エネ、地球環境保全、労働環境改善など）

1917（大正6）年に電機メーカーとして創業した当社では、その時代に沿って電動化、省エネといった現在の脱炭素につながる技術開発に挑み続けてきました。

2010年、この取り組みをECOingという言葉で表し、さらに活動の強化を進めています。

また、これ以外にも地球環境保全や労働環境の改善につながる技術開発を、独自の切り口で行ってきました。

これらは今話題のサステナビリティの中核を担う活動でもあり、今後も当社は、サステナビリティ活動を進めてまいります。

【主な取り組み】

全社組織「サステナビリティ委員会」（委員長：社長）を運営 以下の5分科会で推進

- ・技術開発分科会（GHG視点での脱炭素製品開発・環境配慮設計の推進・Scope3対応）
- ・環境分科会（脱炭素社会の実現・循環型社会の実現・公害発生の未然防止・生物多様性）
- ・調達分科会（ガイドラインに基づくサステナブル調達の推進）
- ・ダイバーシティ分科会（人権啓発・女性採用・女性活躍推進・障害者雇用促進）
- ・情報開示分科会（CDP・ESGスコア向上）

2030年SDGsのゴールに向けて

シンフォニアテクノロジー 豊橋製作所は1965年の開設から60年を迎えました。
これからも多彩な製品と地域貢献活動を通じて、SDGsのゴールに向け、活動してまいります。



住所：〒441-3195 豊橋市三弥町字元屋敷150

電話番号：0532-41-2121

主要業務：電気機械器具製造業

ホームページURL：<https://www.sinfo-t.jp/>